

楽しく、安心して通える学校を目指した 区の実践

学校図書館

区内の全区立小・中学校には、43万冊を超える蔵書があり、文部科学省で定めている図書標準の140%を越えています。

平成25年度に策定した「荒川区学校図書館活用指針」を基に、区では、学校図書館を「読書センター」「学習センター」「情報センター」として整備し、すべての教科等の学習活動で活用しています。「図書館を使った調べる学習コンクール」の取組をとおして、子どもたちの調べる力も高まっています。

また、各区立図書館と連携し、図書館司書が小・中学校を訪問することで、子どもたちの本への関心をさらに高めるとともに、地域の図書館に行くきっかけを作っています。

今後も、読書をとおして、子どもたちの豊かな感性を育てていきます。



小学校の英語教育



区では、「荒川区小学校英語科指導指針」に基づき、小学1年生から英語教育を推進しています。子どもたちは、英語の時間には、外国人英語指導員の先生や友だちと積極的に英語でやりとりをしています。また、小学6年生になると、タブレットPC等を用い、将来の夢について英語でプレゼンテーションをします。

平成32年度からは、全国で小学3年生から外国語活動が始まり、小学5年生からは、英語が正式な教科となります。

区では、先進的に英語教育に取り組んできたメリットを生かし、引き続き、子どもたちの英語による国際コミュニケーション力を育成していきます。



安全対策

区では、いっどこで起こるかわからない犯罪や事故から、子どもたちを守るためにさまざまな安全対策を推進し、子どもたちが地域で安心して暮らすことができるよう取り組んでいます。



児童通学案内指導員

小学生の交通安全の確保・交通安全意識の向上のため、児童通学案内指導員が、旗による横断の誘導及び安全指導を行っています。

- 配置箇所 区立小学校24校の通学路の交差点など70か所
- 配置時間 登校時…午前7時45分～8時45分
下校時…各校の下校時間に合わせて1時間～2時間



学校安全パトロール

小学校の低学年児童の下校時に付き添い、安全を確保する学校安全パトロールをすべての小学校で実施しています。

- 配置時間 各小学校の下校時間に合わせて1時間～1時間30分



スクール安全ステーション

児童安全推進員を配置し、来校者の確認や案内を行うとともに、不審者の侵入を防いでいます。また、学校安全パトロール員や学校安全ボランティアの活動拠点でもあります。



学校情報配信システム

携帯メール等に学校の行事情報を配信する「学校情報配信システム」では、不審者情報等、子どもの安全に関わる情報も配信しています。



防犯カメラ

小学校の通学路に防犯カメラの整備を進めており、120台の防犯カメラを設置しています(3月31日現在)。

問合せ 教育総務課 ☎内線3311

学校施設の整備改修 ～学校トイレの洋式化～

子どもたちが安全に快適な学校生活を送れるよう、また、災害時の避難所としての機能を想定して学校トイレの洋式化を進めています。工事は平成28年度から開始し、平成30年度までに全ての小・中学校でトイレの洋式化が完了する予定です。

施工前：和式



施工後：洋式



問合せ 教育施設課 ☎内線3321